



関町小通信

平成26年3月3日
練馬区立関町小学校
校長 吉田隆司

感謝

3月は、学校の暦では「最後の月」「別れの月」となります。1年間の学習内容をしっかり身に付けることはもちろん、進級、進学に備えて、身に付けなければならない知識、技能、態度をより確実なものにするため最後の仕上げに取り組みます。と同時に、1年の締めくくりの時期として、様々なところでお世話になった人に対して感謝の気持ちを表す時でもあります。この一年の成長は、自分の努力ももちろんですが、一緒に学校生活を送った学級や学年の人たち、他学年の人たち、家族や、先生など、関わってくれた方々のお陰であることにあらためて気づいて欲しいと思います。

「感謝する」ことについては、「感謝」の意味を考えさせる中で、人は一人では生きていけないこと、誰かの支えによって生きていられること、そのことに気づいた人は、素直な気持ちで「ありがとう」と「感謝」の気持ちが持てること、そして「感謝」できる人ほど幸せを感じられること等を指導しています。

また、「いつも、ありがとうございます」

と言葉に出さなくても、「感謝」の気持ちがあれば、話し方や、言葉や態度に自然に表れます。「おはようございます」や「さようなら」などのあいさつがきちんとできることもその表れです。

ぜひとも、残りの一か月をそうした人々への感謝の気持ちを表す日々にして欲しいと願っています。

私たち教職員も、地域の皆様、保護者の皆様に支えられこの一年間を過ごすことができました。あらためて深く感謝を申し上げます。今年度末までのあと一月もよろしく願いいたします。

さて、2月27日には、6年生を送る会が開かれました。それぞれが別れを惜しみ、「感謝」を伝える素晴らしい会となりました。6年生にとっても忘れられない会となったことと思います。会を進めた5年生や下級生もとても立派でした。

3月25日には、学校で最も大切な行事卒業式を迎えます。卒業式は、小学校最後の学びの場です。6年生には、厳粛な儀式の中で、卒業の喜びと共に、その日を迎えられたことへの「感謝」とその意味をしっかりとして学びたいと願っています。

3月の生活目標「整理整とんをしよう」

- ・一年の反省をしよう。
- ・使わない物は持ち帰ろう。
- ・教室をきれいに清掃しよう。
- ・進学、進級の準備をしよう。

今年度も残りわずかとなりました。新しい学年を迎える前に、一年間を振り返ってみましょう。やり残したことがあれば、今のうちに片づけておくことが大切です。進学、進級に向けて心の準備をしておきましょう。